

PET-CT ご紹介元医療機関の先生方へお願い

【予約方法】

1. 当院ホームページから「診療情報提供書（PET-CT 検査予約用紹介状）」をダウンロードし、必要事項を記入後、地域医療連携室までお送りください。

〈送信先〉 姫路赤十字病院 地域医療連携室

FAX：079-299-5519

予約対応時間： 平日 8時30分～17時00分

* 平日 17時以降に送信していただいた依頼に対しては、翌日（休日・祝日の場合は翌平日）の返信（FAX）となります。

2. ご予約の日時を調整し、折り返し下記4種をFAXで返信いたします。

- 「PET-CT 検査予約票」
- 「PET-CT 検査（放射線被ばく）説明書」
- 「PET-CT 検査を受ける際の注意事項」
- 「PET-CT 検査における問診票」

3. 患者さんに上記4種と下記2種をお渡しください。

- 「診療情報提供書（PET-CT 検査予約用紹介状）」
- 貴院での画像情報（CT・MRI等）のCD・DVDなど

【注意事項】

1. 保険適応に関する注意

保険適応外の検査は原則行いません。以下の保険適応についてご確認ください。

悪性腫瘍 (早期胃癌を除き、 悪性リンパ腫を含む)	他の検査又は画像診断により病期診断又は転移若しくは再発の診断が確定できない患者
血管炎	高安動脈炎等の大型血管炎において、他の検査で病変の局在又は活動性の判断のつかない患者
心疾患	心サルコイドーシスの診断（心臓以外で類上皮細胞肉芽腫が陽性でサルコイドーシスと診断され、かつ心臓病変を疑う心電図又は心エコー所見を認める場合に限る）又は心サルコイドーシスにおける炎症部位の診断が必要とされる患者
*虚血性心疾患	虚血性心疾患による心不全患者における心筋組織のバイアビリティ診断（他の検査で判定のつかない場合に限る）（未対応）
*てんかん	難治性部分てんかんで外科切除が必要とされる患者（未対応）

*の疾患（虚血性心疾患、てんかん）におきましては、当院では検査を行いません。

<適応要件>

- ・ 早期胃癌を除くすべての悪性腫瘍（「疑い」では保険適応外のため、実施できません）
- ・ 病理組織学的に悪性腫瘍と確認されている方、もしくは病理診断により確定診断が得られない場合には、臨床病歴、身体所見、その他の画像診断所見、腫瘍マーカー、臨床的経過観察などから、臨床的に高い蓋然性をもって悪性腫瘍と診断されていること
- ・ PET-CT 検査の前に何らかの画像診断、他の検査による精査が既に行われていること
(3 か月以内)
- ・ 検査間隔は 6 か月以上空けてください。

(保険適応にならない例)

- ・ 「疑い」病変
- ・ スクリーニング目的、健康診断目的、良性・悪性鑑別目的
- ・ 化学療法や放射線治療の効果判定目的(除く悪性リンパ腫)
- ・ 経過観察（再発を疑う強い所見が無い場合）
- ・ 腫瘍マーカー高値のみによる存在診断目的
- ・ 同一月内にガリウムシンチグラフィが実施されている場合
- ・ DPC 包括請求で入院中（入院日、退院日を含む）の場合

2. 検査対象患者さんについて

当院では原則として、

ADLが自立している患者さん（介助を必要としない患者さん）が対象になります。

次の方は検査対象外とさせていただきます。

- ・ 車いす護送やストレッチャー搬送が必要な患者
- ・ 認知機能低下があり介護が必要な患者
- ・ おむつ交換・トイレ介助等が必要な患者
- ・ 疼痛コントロール不良や不穏等により検査中の静止（30分）が保てない患者
- ・ 待機室での安静（約1時間）ができない患者
- ・ 妊娠中・または妊娠の可能性がある方

3. PET-CT 検査に影響する検査・治療について

- ・ CT 造影検査後は1日空けてください。
- ・ バリウム検査後は1週間空けてください。
- ・ 気管支鏡、消化管内視鏡検査後は1～2週間空けてください。
- ・ 化学療法後は3週間空けてください。
- ・ 放射線治療後は3ヶ月空けてください。

4. 患者さんへの説明事項について

① キャンセル料についてのご説明

予約日時に忘れずに来院してください。止むを得ず検査を中止または延期される場合は、検査前日（土日祝日を除く）の15時までに当院地域医療連携室へ連絡してください。それ以降のキャンセルの場合は

薬剤費用（46,000円）を負担いただくことをご説明ください。

② 予約時間より遅れて来院された場合、前処置が守れていない場合、血糖コントロールが不良で検査時の血糖値が高すぎる場合、検査中止となることがあります。患者さん自身の不注意により検査中止となる場合も

薬剤費用（46,000円）を負担いただくことをご説明ください。

③ 支払い料金についてのご説明

料金（検査の総額約10万円、保険適用3割で3万円前後が自己負担額）についてご説明ください。

④ 放射線被ばくについてのご説明

検査薬FDGは放射性医薬品であり放射線被ばくがあります。放射線量は微量で放射線障害の心配はほとんどありません。被ばくによる不利益より、検査により得られる情報の有益性の方が高いことをご説明ください。

- ⑤ 検査前の注意事項についてのご説明
- ・ ブドウ糖の代謝状態を正しく診断するため、検査前 6 時間以上の絶食が必要です。
 - ・ ジュースなど砂糖の入った飲み物や菓子などを飲食しないでください。砂糖の入っていない水やお茶は自由に飲んでください。
 - ・ 前日、当日の運動は筋肉にブドウ糖が集積するため、控えてください。
 - ・ 当日は、糖尿病のお薬は使用できません。
- ⑥ 他の方への無用な被ばく防止のため、当日は外来の診察や、他の検査は控えてください。
- ⑦ 検査当日患者さんは検査予約時刻 40 分前までに当院本館 2 階円形待合ホール「地域連携受付」にお越しいただき、保険証・診療情報提供書（紹介状）・予約票をご提示ください。

5. 留意事項

- ① 血糖値が 150mg/dl を超えると腫瘍への検査薬 FDG 集積が低下し、検出しにくくなります。検査直前に血糖の簡易測定を行います。この時点で血糖値が 200mg/dl 以上の場合には診断能力が低下するため、検査を中止することがあります。150 mg/dl 以下になるように管理をお願いします。ただし、検査前のインスリン使用は避けてください。インスリンの中止が困難な方や血糖値が不安定な方は、内分泌・糖尿病科医師にご相談ください。
- ② PET-CT 検査の医療放射線被ばく及びキャンセル料金について患者さんの同意を得てください。
- * 2020 年医療法改正により放射線検査を受ける患者に対し
 - 検査により想定される医療放射線の被ばく線量とその影響について
 - リスク・ベネフィットを想定した検査の必要性についての説明と同意を得ることが必要となっています。
- 必要であれば当院で作成した同意書（ホームページよりダウンロード可能）を使用し貴院にて保管してください。（「患者控」は本人にお渡しください。）
- ③ 検査当日は必ず貴院で施行された CT・MRI 等の画像情報を患者さんに持参して頂くようお願いします。
- ④ 検査結果は、後日郵送にて画像（CD-R）ならびに画像所見を送付し 1 週間以内にお手元にお届けできるようにいたします。結果が早急に必要な場合は、その旨お知らせください。

* 何かご質問等ございましたら下記にご連絡ください。

〈連絡先〉

姫路赤十字病院 地域医療連携室 TEL：079-299-5514